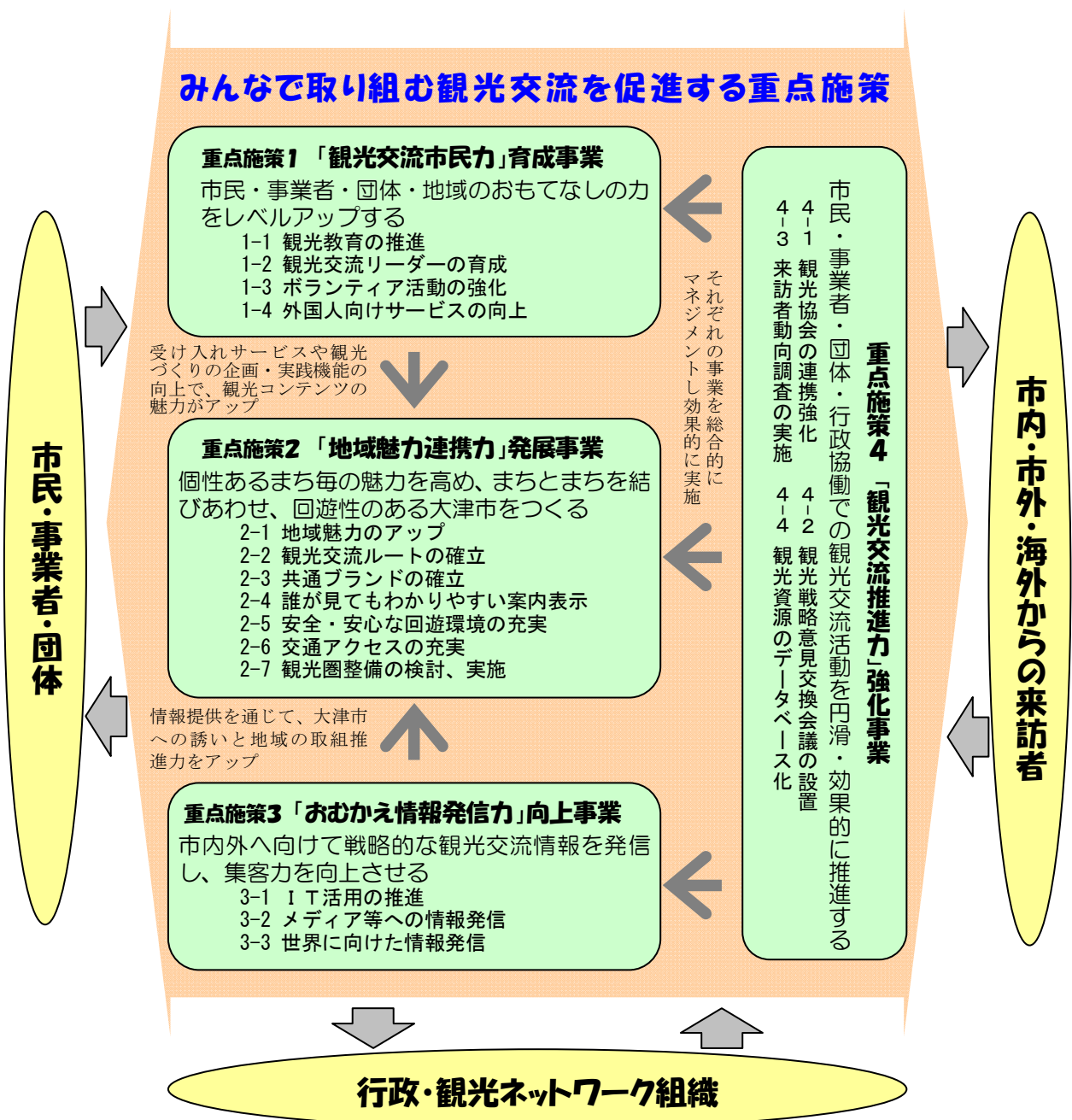


# 第5章 観光交流重点施策

## 1 重点施策の枠組

重点施策は、目標を戦略的に実現していくために、計画の早い段階から重点的に取り組み、観光交流の促進を先導していくものを全体施策の中から抽出しました。

市民を含め観光に携わる人たちが、実践力を高めるようなものを重点施策として設定しています。



## 2 各施策の方針

### 重点施策① 「観光交流市民力」育成事業

市民・事業者・団体・地域のおもてなしの力をレベルアップする

#### 1-1 観光教育の推進

市民が天津市の魅力を知り、誇りをもてるとともに来訪者をおもてなししていく意識を高めるため、公民館活動や生涯学習事業、大学・研究機関等とも連携しながら、地域資源の学習や発見の機会、観光関連団体におけるおもてなし研修等を行います。

#### 1-2 観光交流リーダーの育成

各地域で行われている多種多様な取組を観光誘客に活かしていくために、地域の活動リーダーを観光交流の視点から発掘するとともに、これらの活動を天津市全体の観光として活かすために連携を深めます。

#### 1-3 ボランティア活動の強化

ガイド勉強会の開催や観光ガイドマニュアルの作成により、従来から活躍しているボランティアガイドを含めたガイドの育成を進めるとともに、活動のコーディネートを行うことで天津市全体としての観光ボランティアガイドの機能を強化していきます。

#### 1-4 外国人向けサービスの向上

外国人来訪者が気持ちよく訪れることができるよう、観光関連事業者や市民に向けて言葉や文化、生活習慣の違いなどを学ぶ機会を提供して、受け入れ側の認識の下地づくりを進めるとともに、通訳ガイドの登録制度の確立により案内サービスを向上させていきます。

## 重点施策② 「地域魅力連携力」発展事業

個性あるまち毎の魅力を高め、まちとまちを結びあわせ、回遊性のある大津市をつくる

### 2-1 地域魅力のアップ

自然・歴史・文化の多様性を背景として南北に長い地域に分散している大津市の観光資源を保存・継承し新たな資源を発掘していく取組を、まちなみ整備、体験学習の推進、伝統行事・伝統芸能の保存・継承、地産地消の振興などの幅広い分野の地域づくり活動と連携して総合的に進めます。

### 2-2 観光交流ルートの確立

各地域の資源を結んだ周遊・滞在型の観光交流を実現させるために、既存周遊ルートの検証・見直しで充実を図るとともに、ニューツーリズム等の新たな視点も加えて検討を行い、来訪者ニーズの多様性に対応したテーマ別ルートの整備を進めます。

### 2-3 共通ブランドの確立

旅への誘いの動機となる「大津」ブランドをつくりあげ定着させることをめざして、大津市の魅力をトータルに感じられる地域イメージの検討とキャッチフレーズやシンボルデザイン化、地産地消や伝統産業の振興を通じた物産開発と旅行商品への組み入れ・PRなどを進めます。

### 2-4 誰が見てもわかりやすい案内表示

市内の主要駅・施設・交差点等での観光資源や周遊ルートについての案内表示が、お年寄り、障害者、外国人などすべての来訪者にわかりやすいものになるよう、既存のものや観光目的以外のものも含めて効果的な案内誘導の手法を検討し、表示内容の修正やデザイン統一、外国語標記等を進めます。

### **2-5 安全・安心な回遊環境の充実**

観光施設、道路や交通施設等のバリアフリー化、歩道、交通安全施設、市街灯、駐輪場、駐車場の整備などにより、市民にも来訪者にも安全・安心な「住んでよし、訪れてよし」の基盤的条件を整えていきます。

### **2-6 交通アクセスの充実**

便利で環境にやさしく、また交通機関そのものが観光資源ともなる交通システムとなるよう、パークアンドライドによるエコ交通の推進、市内ルートバスの運行、市内観光周遊券、公共交通利用での周遊ルートマップ作成などを進め、鉄道、バス、船、自転車、徒歩での周遊を基本にした観光交通システムを整備します。

### **2-7 観光圏整備の検討・実施**

大津市に隣接する地域と連携して観光交流に取り組むことで観光来訪・滞在を盛んにしていくため、観光特性の共通性、既存の観光連携組織や共同事業の実績等を考え合わせながら、観光圏の設定に向けて検討します。

**重点施策③ 「おもかせ情報発信力」向上事業**

市内外へ向けて戦略的な観光交流情報を発信し、集客力を向上させる

**3-1 IT活用の推進**

インターネットや携帯電話からの情報利用が主流となっていることに対応し、即応性の高い情報収集・提供体制の整備を行うとともに、ホームページの充実、周遊ルートマップやおもてなし情報の掲載、(事業者の旅行ポータルサイト※との連携)、携帯端末を利用したナビゲーション情報提供などを進めます。

**3-2 メディア等への情報発信**

全国観光情報誌とのタイアップ、新聞、テレビなどマスコミとの連携を図り、地域から市全体までの取組を来訪者やエージェントに向けて効果的・積極的に情報提供していきます。

**3-3 世界に向けた情報発信**

外国や国内の外国人に向けて観光地大津市をアピールしていくために、外国語ホームページの充実、広域的サイトとの連携強化、外国語パンフレット等で情報発信を進めるとともに、外国メディアへの取材協力などを通じてプロモーションを積極的に進めます。また、市民による国際交流活動を草の根情報として発信します。

※ ポータルサイト(portal site)

ウェブサイトにアクセスするための入り口的なサイトのこと。あるテーマやジャンルに関する多種多様な情報を1つに束ねる役割を果たしており、ユーザがそこから多くの情報を引き出すことができる。

## 重点施策④ 「観光交流推進力」強化事業

市民・事業者・団体・行政協働での観光交流活動を円滑・効果的に推進する

### 4-1 観光協会の連携強化

大津市観光全体として商品開発やPRを行い観光交流活動のマネジメントを進めていくため、各地の観光協会間の情報交換会の開催、ホームページの相互リンク、共同事業や各協会への活動支援を充実させ、観光協会総括組織の設立を目指していきます。

### 4-2 観光戦略意見交換会議の設置

市民団体、観光事業者・団体、行政等の幅広い関係者が連携・協力して観光交流を推進することができるように、各主体が参画し、情報交流・意見交換、事業の計画・実施調整等を行う場として観光戦略意見交換会議を開催します。

### 4-3 来訪者動向調査の実施

観光行動の現状を的確に把握し多様な観光ニーズに対応した戦略を展開するため、主要駅・観光施設での定期的な来訪者動向調査を実施し、入込客数、来訪目的や来訪者の属性、日程、立ち寄り資源などのデータを収集します。

### 4-4 観光資源のデータベース化

観光資源や取組に関する新鮮な情報を市民等から常時収集・更新し、テーマ、地域、時期等多面的なアプローチができるように整理し、観光交流活動に関わる主体が気軽に利用して、取組の企画・実施やPR等に活用できる観光資源のデータベース化や写真配信サービスのリニューアルを行います。